

5FOR IT!

川崎市立古川小学校
5年学年便り
令和6年7月17日

夏休み

先日は、個人面談にご足労くださり、ありがとうございました。5年生としての生活も4か月が過ぎました。高学年らしく活躍する姿が日々見られ、頼もしく感じる一方で、まだまだこれからの部分もあり、今後の成長に期待しています。

いよいよ夏休みに入ります。5年生の夏休みは一生に一度です。自分のプラスになるような時間の使い方が出来るよう子供達には話します。

8月行事予定

8月26(月)の登校について
通常通りの登校です。ランドセルで登校します。

<持ち物>

・上履き ・防災頭巾 ・雑巾2枚(1枚は記名) ・夏休みの宿題
(自由研究) ・算数・国語・連絡帳 ・筆記用具 ・GIGA端末



月	火	水	木	金	土	日
26 B4 夏休み明け朝会 学校巡回カウンセ ラー訪問日	27 B4 登校指導	28 B4 登校指導	29 B4 登校指導	30 B4	31	9/1
給食なし						

■お知らせ

□家庭科・裁縫道具の購入について 7月中に申し込みを済ませてください。

夏休み明けから、家庭科の学習で裁縫の学習が始まります。夏休み中に裁縫道具の準備をお願いします。学校の見本を購入されても、別な形で準備されても結構です。購入されたものは、一括して学校に届きます。夏休み明けに配布します。

ご購入されるご家庭は、見本と申込用紙を理科室前「青空ホールに」展示しています。チラシにあるQRコードで購入申し込みをしてください。また、兄弟姉妹関係のものを使う場合は、セット内容に足りないものは補充してあげてください。(まち針の数や、糸きりはさみなど

細かなものも点検してください。)「きき手でえらべるはじめての和洋練習布」については、学校で一括購入するので購入されなくて結構です。



□地方新聞を集めています

国語「新聞を読む」の学習を夏休み明けに取り組みます。学習の中に全国紙と、地方紙を読み比べる時間があります。夏休みの間に、地方に帰省された場合、帰省先の地方新聞を一部、学校にくださると学習が深くなります。よろしくをお願いします。

□話してあげてください

10月頃、国語「たずねびと」の学習があります。ある女の子が広島に投下された原子爆弾でなくなった、同姓同名の人物を見つける場面から始まる物語です。

夏休み期間は、日本にとって特別な日があります。8月6日は広島原爆投下日、8月9日は長崎原爆投下日、8月15日は終戦記念日です。この日はほんの少しでも、日本に何が起こったのか、お話し頂けるといいなあと思っています。重ねてお願いですが、中国、韓国、フィリピンといった周辺諸国との当時の関係も触れて頂けるとありがたいです。



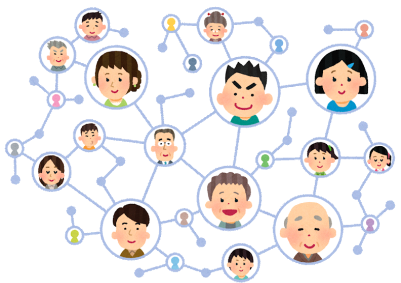
□話してあげてください2

個人面談で、SNS (TikTok、LINE、KAKAOTALK、Messengerなどたくさんあります) をお子さんが使っているご家庭にSNSの使い方についておたずねしたところ、きちんとルールを定め、使い方や内容をチェックしているというお話をうかがって安心しました。ただ一方で、別なご家庭から「夜に着信がどんどん入って困る。そのお家では管理はどうなっているのか。」というお話もあり、それぞれのご家庭でルールを定め、管理しているというのに一体どういうことだろうと首をかしげつつ、やはり、ご家庭によってSNSへの考え方が異なっているのだろうと想像しています。



もうすぐ夏休みです。学校で毎日言葉を交わしていた子供達が、SNSでやり取りすることが増えることも予想しています。子供達は大人が思っている以上にデジタル面に長けており、おもしろそうと思った機能はあっという間に身につけ、広まっていきます。もし、お子さんがスマートフォンを使えるようになっているご家庭では、使うルールを改めて確認し、周りの友達にも自分の家のルールを事前に伝えるよう話してください。一旦ルールを決めたから終わりではなく、こまめに中身をチェックするようにするようにしてください。一人一人が常識の範囲内できちんと使えればよいのですが、SNSを問題なく使える判断力を10歳、11際の子供に求めるのはそもそも無理な話です。子供という社会的な判断力やコミュニケーション能力が未熟な存在がSNSを使う以上、ご家庭でリスクヘッジというコストを支払わなければいけないことをご理解ください。

近年急激に増えている子供同士のSNSを発端としたトラブルは、非常に頭の痛い問題です。SNSの特性上、無限につながっていくことができますから、子供がアップしたデータやつぶやいた言葉がどこまで広がっているのかつかめません。また、不特定の端末にダウンロードされたデータはデジタルタワーとして永久に残ってしまいます。仮にSNSトラブルを解決したとしても、それは表面上の話で、一抹のもやもやは必ず残ります。その意味でSNSトラブルは一度起こってしまえば、学校が解決するのは不可能です。それくらい、SNSは、小学生にとって、取扱注意のものであり、管理コストのかかるということをお伝えしたいです。



■学習道具の夏休み期間中のメンテナンスについて

個人面談の際、自然教室の落とし物展示を青空ホールで行いました。細かな部分には手が届かせられなかったご家庭もあったのだと思います。お家ではこれくらい大丈夫だろうとご判断されてのことかもしれませんが、大人の予想の斜め上を行く5年生です。夏休み期間中に持ち帰る道具のメンテナンスも同様で、休み明けに学校に持って来た道具箱を見ると『もしかして、おうちの人、一度も空けていない…?』と思

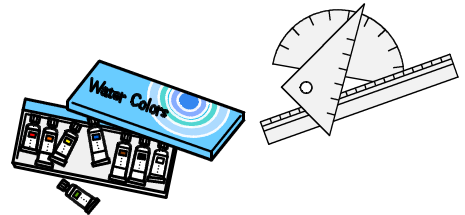
う子がたまにいます。

子供に「準備できた?」と聞くと「出来た。」と多分答えると思います。その時は、必ずお家の方の目で直接確認をお願いします。道具箱は出来るだけシンプルにすることが身の回りの整理が苦手なお子さんへの支援の第一歩です。特に、身の回りの整理が苦手ではないかと感じていらっしゃるご家庭は、持ち物の数を絞り、シンプルにしてあげるのが、一番その子の助けになることをご理解ください。



□道具箱に入れて欲しいもの ※クラス毎に多少違いがあります

- ①のり(スポンジタイプのもは一つあればいいです。スティックのりはプリントを貼るとき便利ですが、なぜかすぐにふたが消えてしまいます。)
 - ②はさみ
 - ③色鉛筆(クーピーを継続して使うことも出来ますが、なにぶんかさばります。継続して使えますが、もし、買い換えが可能ならお願いします。100円均一のもは子供が納得する発色を得られないことがあります。)
 - ④油性ペン(黒)インクがなくなっている様子が見られます。
 - ⑤三角定規・分度器・コンパス・30cm定規
 - ⑥歌集「うたはともだち」
- ※セロテープ・折り紙はクラスによって異なります。



□子供が入れたがりですが、使う予定のないもの

算数セット・3年生の時に購入したプロッキー(算数セットと、プロッキーは、使うときがありましたら事前に連絡します。)メモ帳など

■持ち帰ります

- ①教科書 国から無償給与されたものを持ち帰ります。その他の地図帳、資料集、副読本などは学校に保管します。
- ②絵の具セット 絵の具のチューブをお家の方が直接手に持って調べてください。筆をなくしている時は、文具店や書店でばら売りをしているので、そちらで購入してください。
- ③防災頭巾 カバーを洗濯し、破れている場所を修理してください。
- ④GIGA端末+充電器
夏休み期間中のミライシードの課題で必要です。破損すると修理に2ヶ月程度かかります。充電アダプターと電源コードもかなり高額なものです。十分活用してほしいのですが、一方で取り扱いにはくれぐれも注意を払ってあげてください。
- ⑤リコーダー ロをつけるものですので、持ち帰ります。軽く水洗いをして臭いを取るようにするといいです。

■学習状況調査の結果通知について

4月に実施した川崎市学習状況調査の「結果」「問題用紙」「解答用紙」を返却します。調査結果はGI G端末の学習ソフト(ミライシードの中にあるドリルパークに連携ボタンがあります。子供たちが操作については知っていると思います。)と連携しています。ご家庭でもぜひ、お子さんに声をかけ、ご活用ください。

■夏休みの課題について

□全員が取り組む課題

- 1,ドリルパーク(GIGA端末)・・・取り組む問題は19日(金)の放課後に配信します。保護者の方が一緒に範囲を確認してくださいと安心です。取り組み状況は、担任の端末にリアルタイムで表示されます。
- 2, 読書2冊以上・・・読んだ本の題名と作家名、感想をカードに書きます。
- 3, 音読・・・言葉の力を付ける、小さいけれど確実な取り組みです。毎日声をかけてあげてください。
- 4, 家庭科夏季休業課題「カレー」プリント・・・夏休みの間、自然教室で取り組んだカレー作りをお家でやってみます。お米は、それぞれのご家庭の炊飯器の普段の使い方をおうちの人に教えてもらって炊きます。やってみた振り返りを「夏季休業課題」カードに書いて、夏休み明けに提出します。
- 5, 漢字50問テスト 夏休み明けに漢字テストを行います。練習できるよう、テストと解答を印刷したものを子供に渡します。自分で書けるためには、どれくらい練習したらいいのか、お子さんと話し合ってください。
- 6, その他・・・各クラスの独自の課題もあります。詳細は子供を通じてお知らせします。

□挑戦することをオススメする課題

自由研究や工作、読書感想文等の取組および学校への提出は任意とします。また、民間企業や各種団体等が主催するコンクールへは家庭より応募してください。ただし、川崎市小学校教育研究会が関係する「社会科作品展」「科学作品展」「創意くふう展」「青少年読書感想文全国コンクール」については別途にて案内をしますので参考にしてください。

